

## 口頭⑦

### 現場で使える！服薬サポート勉強会への取り組み

#### 服薬サポート勉強会運営チーム

○齋藤 のぞみ（本店）○信田 愛（祖師谷店）  
長久保 久仁子（日暮里店） 林 裕子（第二女子医大通り店）  
笹本 千香子（上野店） 大友 雅子（尾久ミキ薬局）  
白倉 智子（南千住店） 内田 あや（若松町店） 岩田 奈津子（田端店）

#### 服薬サポート勉強会 概要

新人薬剤師を対象に毎年行っている勉強会。スムーズに服薬サポート業務に入れるための服薬サポートのシミュレーション、店舗でよく受ける処方せんの内容についての処方解析を兼ねて行っている。

月1回土曜の午後の90分間を利用し、テーマとする疾患について新人が模擬処方を作成し、服薬サポートのロールプレイを行う。

#### 【目的】

服薬サポート勉強会を通じて、新人の頑張りが日々の業務に反映されており、年々周りのスタッフの理解が得られていることを感じている。

一人でも多くの職員に新人教育に携わっていただき、より実践的で新人にとってより良い勉強会となるよう取り組んできたので、その成果と今後の展望について発表する。

#### 【方法】

平成24、25年度末にとった新人対象のアンケートより、問題点となった薬剤師役の割り振り、薬歴の記入と返却方法、時間配分について見直し、平成26年度より運営方法を改善した。再度アンケートをとり、結果を考察する。

#### 【結果】

見直した大部分についてちょうどよい、問題ないとの意見であった。

勉強会での質問を実際に患者様から受けた、自分で調べた疾患について自信を持って話すことができた、回答に困った時の調べ方がわかった、と現場で役立ったという声が多数あがった。

#### 【考察】

今回の研究を通して、服薬サポート勉強会がより実践的で日々の業務に生かされていることを実感している。

今後、薬歴記入時間を長めにとって完成形を添削する、テーマにする疾患を新人の興味のある分野にする、毎回勉強会の最初に、現場で実際に受けた質問などを発表し合う等の試みも検討中。勉強会での知識向上とシミュレーションにより、自信を持って服薬サポートができることは患者様の信頼を得ることにつながると考える。

今後も一人でも多くの職員に携わっていただき、よりよい勉強会に成長させていきたい。